

科目名	データ分析 1							年度	2024
英語科目名	Data analysis 1							学期	後期
学科・学年	情報ビジネス科 1年次	選択	選	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員	安本和則	教員の実務経験		有	実務経験の職種		情報処理		
【科目の目的】 様々なデータから傾向を見つけたし、有益なデータをビジネス、とくにマーケティングデータとして活用するための手法を理解できる。									
【科目の概要】 様々なデータから有益な情報を探し出し、改善に役立てる取り組み方法を学びます。									
【到達目標】 A. 企業の意思決定においては、データ分析が大変重要であることを理解し、主体的に演習に取り組んでいる。 B. データ分析のツールとして、Excelの計算機能・関数を自力で活用できている。 C. データ分析のツールとして、Excelのグラフ機能を自力で活用できている。 D. データの特徴を、図表・統計数値を駆使して自力で把握できている。 E. 時系列分析・ABC分析を用いて実践的な分析ができている。									
【授業の注意点】 パソコンを使用してデータの分析手法を学習する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	データ分析の重要性を理解し、目的意識をもって主体的に取り組める	データ分析の重要性を理解し、主体的に取り組める	データ分析の重要性は理解しており、取り組みに主体性が出て来ている	データ分析の重要性は理解しているが、受動的な取り組みに留まっている	データ分析の重要性を理解できず、主体的に取り組めていない				
到達目標 B	データ分析のツールとして、Excelの計算機能・関数を自力で活用できる	データ分析のツールとして、Excelの計算機能・関数をほぼ自力で活用できる	データ分析のツールとして、Excelの計算機能・関数の使い方は理解できている	データ分析のツールとして、Excelの計算機能・関数の使い方の理解が十分でない	データ分析のツールとして、Excelの計算機能・関数の使い方が理解できていない				
到達目標 C	データ分析のツールとして、Excelのグラフ機能を自力で活用できる	データ分析のツールとして、Excelのグラフ機能をほぼ自力で活用できる	データ分析のツールとして、Excelのグラフ機能の使い方は理解できている	データ分析のツールとして、グラフ機能の使い方の理解が十分でない	データ分析のツールとして、グラフ機能の使い方が理解できていない				
到達目標 D	データの特徴を、図表・統計数値を駆使して自力で把握できる	データの特徴を、図表・統計数値を駆使してほぼ自力で把握できる	データの特徴を、図表・統計数値の活用方法は理解できている	データの特徴を、図表・統計数値の活用方法の理解が十分でない	データの特徴を、図表・統計数値の活用方法が理解できていない				
到達目標 E	時系列分析・ABC分析を用いて実践的な分析ができる	時系列分析・ABC分析を用いてほぼ実践的な分析ができる	時系列分析・ABC分析の手法は理解できている	時系列分析・ABC分析の手法の理解が十分でない	時系列分析・ABC分析の手法が理解できていない				
【教科書】 なし									
【参考資料】 授業内で適宜配布									
【成績の評価方法・評価基準】 試験、課題、小テスト等を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		データ分析 1				年度	2024
英語表記		Data analysis 1				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	・オリエンテーション ・データ分析の概要	データ分析の目的と進め方を理解する	1 データ分析とは	データ分析の概要を理解できた		3	
			2 データ分析の意義	データ分析を学ぶ意義を理解できた			
			3 分析のプロセス	データ分析の手順を理解できた			
5	データ分析のツール	Excelの計算式と関数の活用方法を理解する	1 分析ツールとは	様々な分析ツールがあることを理解できた		3	
			2 Excelの活用	Excelが強力な分析ツールであることを理解できた			
			3 計算式の活用	計算式や関数活用の重要性を理解できた			
3	データ分析のツール	相対参照と絶対参照の利用方法を理解する	1 計算式の基本	計算式の基本を理解できた		3	
			2 オートフィル	オートフィルを利用した計算式の作成を理解できた			
			3 セル参照	相対参照と絶対参照の意味と利用方法を理解できた			
4	データ分析のツール	データの個数をカウントする関数の利用方法を理解する	1 関数の利用	関数を利用した様々な集計方法を理解した		3	
			2 単一条件での集計	一つの条件に一致したデータの個数を集計できた			
			3 複数条件での集計	複数の条件に一致したデータの個数を集計できた			
5	データ分析のツール	データ分析における割合の利用方法を理解する	1 割合とは	割合と百分率の意味を理解できた		3	
			2 Excelでの割合表現	%表記の特性と利用上の注意点を理解できた			
			3 度数と相対度数	度数と相対度数の違いを理解できた			
6	データの特徴を把握する	データを表の形態で整理して特徴を抽出する	1 データの特徴把握	データの特徴を把握する手順を理解できた		3	
			2 度数分布表とは	度数分布表の構成と活用方法を理解できた			
			3 度数分布表の作成	Excelを利用して度数分布表が作成できた			
7	データの特徴を把握する	データをグラフ化することで特徴を可視化する	1 データの可視化	データの可視化の効果を理解できた		3	
			2 ヒストグラムとは	ヒストグラムの構成と活用方法を理解できた			
			3 ヒストグラムの作成	Excelを利用してヒストグラムが作成できた			
8	データの特徴を把握する	代表値を分析することでデータの特徴を数値で把握する	1 数値での把握	表や図とともに数値で把握する意義を理解できた		3	
			2 代表値の種類	代表値の種類と特性を理解できた			
			3 代表値の算出	Excelの関数を利用して代表値を算出できた			
9	データの特徴を把握する	散布度を分析することでデータの特徴を数値で把握する	1 散布度とは	散布度を把握することの重要性を理解できた		3	
			2 散布度の種類	散布度の種類と特性を理解できた			
			3 散布度の算出	Excelの関数を利用して散布度を算出できた			
10	データの特徴を把握する	割合を分析することでデータの特徴を抽出する	1 グラフの活用	Excelを利用したグラフの作成方法を理解できた		3	
			2 円グラフの活用	円グラフの特徴と活用方法を理解できた			
			3 データの作成	Excelを利用して円グラフを作成できた			
11	データの時系列分析を行う	折れ線グラフを利用してデータの時系列変化を可視化する	1 折れ線グラフの活用	折れ線グラフの特徴と活用方法を理解できた		3	
			2 折れ線グラフの作成	Excelを利用して折れ線グラフを作成できた			
			3 売上高の推移	折れ線グラフにより売上高の時系列変化を把握した			
12	データの時系列分析を行う	折れ線グラフを応用しZチャートを作成し傾向を把握する	1 Zチャートの活用	Zチャートの特徴と活用方法を理解できた		3	
			2 Zチャートの作成	Excelを利用してZチャートを作成できた			
			3 売上高の推移	Zチャートにより売上高の時系列変化を把握した			
13	重点管理項目を抽出する	パレート図とABC分析の手法を理解する	1 ABC分析とは	ABC分析の概要とパレート図の作成方法を理解した		3	
			2 構成比と累積構成比	構成比と累積構成比の意味を理解し算出できた			
			3 ABCランクの算出	IF関数を利用してABCランクを判定できた			
14	重点管理項目を抽出する	複合グラフを利用してABC分析を実践する	1 パレート図の作成	複合グラフを利用してパレート図を作成できた		3	
			2 重要商品の分析	売上高増加のために重点管理する商品を分析できた			
			3 優先課題の分析	優先して解決すべきトラブル原因を分析できた			
15	まとめと効果測定	各種分析手法の習熟度を確認する	1 各種手法の整理	これまで学習した分析手法を整理できた		3	
			2 習熟度の確認	課題に取り組むことで分析手法の習熟度を確認した			
			3 まとめ	データ分析の有効性を確認できた			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等